



<注意>

「収穫〇日前」：定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布ができます。（前日は24時間前）

「回数」：農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認しましょう。

△△店舗により農薬の在庫状況が異なりますので、記載の農薬を購入される場合は購入先の店舗に事前に在庫確認をしていただくとスムーズに購入できます。△△

※**網掛け**の農薬につきましては医薬用外劇物となりますので購入時印鑑が必要となります。

【温州みかん】 *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。

病害虫防除

9月下旬～10月中旬

○カメムシ類 スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 3回 又は
ロディー乳剤(劇) 2,000倍 50ml/水100ℓ 収穫7日前 4回

10月下旬～11月上旬

○ハダニ類 オマイト水和剤 750倍 133g/水100ℓ 収穫7日前 2回

11月中旬

○貯蔵病害 ベフトップジンフロアブル(劇) 1,500倍 66ml/水100ℓ 収穫7日前 3回
 (青かび病、緑かび病、軸腐病) 又は、トップジンM水和剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 5回

※ただし、オマイト水和剤とベフトップジンフロアブルを混用する場合は沈殿しやすいので散布直前に調合し良く攪拌して使用してください。

* 秋に発生したミカンハダニは果実に移動し着色不良の原因となりますので散布ムラのないように防除しましょう。

浮皮軽減 蛭尻期

○フィガロン乳剤 3,000倍 33ml/水100ℓ 収穫7日前まで 2回散布量 300ℓ/10a
 1回目 蛭尻期に散布 2回目 蛭尻期の2週間後

* 7～8月にフィガロン乳剤を散布している園や、樹勢が低下している樹には散布を控えましょう。

摘果

大津・青島は大玉になりやすいので、収穫に向けてそれぞれの樹の着果量に応じ、不良果実を摘果します。
 (スソ、フトコロの果実から実施し、上部の天なりの大玉は最後に摘果します)

【中晩柑】

病害虫防除

基本防除は上記みかんの項を参照して下さい。

施肥 10月下旬

○秋肥 特選みかん配合 655 100kg/10a (果実内容の向上・樹勢回復のため)

* 中晩柑の防除における農薬の使用日数・使用回数には十分に注意しましょう。

【レモン】

施肥 10月下旬

○秋肥 特選みかん配合 655 100kg/10a (果実内容の向上・樹勢回復のため)

○収穫 10月～ 傷がつきやすいので、果実の取扱いは丁寧に行う。

【キウイフルーツ】

病害虫防除

10月上旬

果実軟腐病

貯蔵病害 ロブルール水和剤 1,500倍 66g/100畝 収穫前日 4回

施肥

樹勢回復のために9月に分肥した残り分キウイフルーツ配合40kg/10aを10月中旬に施肥します。9月の施肥を行っていない方はキウイフルーツ配合100kg/10aを10月中旬に施肥しましょう。

【う め】

施肥

○土壌改良 10月上中旬 苦土石灰 200kg/10a

○秋肥施用 10月中下旬 梅配合 120kg/10a

病害虫防除 10月上旬～11月上旬

2週間間隔で2回

○かいよう病 多発園ではICボルドー66D 50倍 2kg/100畝 葉芽発芽前まで

※カイガラムシの防除のためアタックオイルを散布する場合は、ICボルドーと混用せず、散布間隔を2週間以上空けてください。

【か き】

収穫

かきの熟度は色で判断します。着色期にも肥大しているため、品種特有の色が十分に現れるまで着色させてから順次収穫しましょう。

施肥 収穫を始めた頃

○礼肥 柿配合 50kg/10a 苦土石灰 100kg/10a

樹勢の回復と翌年の花芽充実と、着蕾を促進させる大切な肥料です。施肥が早すぎると果実の成熟が遅くなり、逆におそいと吸収されにくくなります。果色が緑色から黄色に変わる頃を目安に、極早生種は9月下旬～10月上旬、富有や次郎では10月中下旬頃行いましょう。

【水 稲】

スクミリンゴガイ対策

来年の発生拡大を阻止するため、水田では収穫後必ず耕耘(速度はゆっくり、ロータリー回転は速く)を行い、貝を傷つけ越冬させないようにしましょう。また、水路や排水溝なども越冬場所となるので、捕殺、清掃を必ず行いましょう。**(※捕獲した貝は道路等には捨てないようにしましょう。)**

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。

~~~~~お知らせ~~~~~

【お知らせ】イミノクタジン酢酸塩を含む農薬の登録削除について
下記の品目について、農薬登録削除がありましたのでお知らせいたします。

【対象品目】

ベフラン液剤 25・**ベフトップジンフロアブル**・**ポリバリン水和剤**・ベフドー水和剤
ベフキノン水和剤

- ・**令和7年(2025年)10月**に登録失効となっておりますので、ご注意ください。

※詳しくはお近くの営農経済センターでご確認ください。

～学校給食米(はるみ、てんこもり、キヌヒカリ、さとじまん、コシヒカリ)出荷にご協力ください～
当JAでは、9月23日から11月中旬まで米穀集荷を行います。JAに出荷されたお米の約8割が、学校給食用として供給されています。供給量は不足していますので、1袋でも多くの出荷にご協力ください。
(学校給食にお米を供給することで概算金の安定が図られています。)

春先に出荷契約を結んでいない方でも、出荷することが出来ますが、支払い条件等が異なります。
また、JAへの出荷に当たっては、インボイス制度の都合上「組合員」名義での出荷をお願いいたします。詳細は最寄りの営農経済センターにお問合せください。

～土壌診断しませんか？～

作物を正常に生育させるためには、土壌中の養分状態を作物の要求する量に調節するとともに、他の成分とのバランスをとらなければなりません。そのためには、土壌の不足する養分と過剰な養分を把握する「**土壌診断**」が必要です。

より良い作物を栽培するために当JAでは土壌診断を推奨しています。

料金：1 サンプルにつき 1,900 円(税込)

結果通知：サンプル提出後約1か月後(混雑状況により遅くなる場合もあります)
土壌診断の適正な実施時期は基本的に作付前(施肥前)または、収穫後になります。

サンプル袋は成田営農経済センターにてお渡しします。

ご不明な点等は成田営農経済センターまでお問合せください。

TEL：0465-38-0131

愛飲運動実施中！

飲料のキャンペーン価格および送料無料が **10月末で終了**いたします。

ぜひ、この機会に各支店・経済センターへご注文お願いいたします！

新商品！ 足柄茶リシール缶プレミアム	290ml × 24本	<u>3,400円</u>	(3600円より200円引き)
リニューアル 梅の風	290ml × 24本	<u>2,400円</u>	(2600円より200円引き)
みかん畑100%	195g × 30本	<u>3,300円</u>	(3450円より150円引き)
足柄茶リシール缶(大)	490g × 24本	<u>2,600円</u>	(2890円より290円引き)
足柄茶リシール缶(小)	290g × 24本	<u>2,430円</u>	(2640円より210円引き)
ほうじ茶	490g × 24本	<u>2,600円</u>	(2890円より290円引き)
箱根山麗紅茶	490g × 24本	<u>2,600円</u>	(2890円より290円引き)
湘南ゴールド飲料	290g × 24本	<u>3,000円</u>	(3500円より500円引き)
湘南ゴールドスカッシュ	290ml × 24本	<u>3,000円</u>	(3500円より500円引き)

成田支店 36-3166
曾我の里支店 42-0747

下府中支店 47-4831
国府津支店 47-4178

酒匂支店 48-7881
成田センター 38-0131

JAねっとショップのご案内

令和5年4月より予約回覧注文書のねっとショップへの掲載が始まり、予約注文が可能となりました。

「JAねっとショップ」とは…

組合員様向けのねっとショップサービスであり、スマートフォンやパソコンから肥料・農薬・食品等を注文することができます。会員登録及び利用料は無料です。

～ねっとショップのメリット～

1. 24時間いつでもどこでも注文可能
2. 商品によっては値引の適用
3. 過去の購入履歴が閲覧可能

ぜひねっとショップをご活用ください。

新規会員登録はこちらから

URL

<https://jac-toru.zennoh.or.jp/>

QRコード

